

全校朝会校長講話 4月15日（火）

みなさん、「おはようございます。」

今日から1年生が入ってきましたね。

これで、全校児童が初めて集まりました。625名で今年度はスタートです。

スタートして、先週五日間の登校日がありました。

1学期は全部で登校する日が73日ですので、残り68日となりました。

昨日は、「開校記念日」といって、開一小のお誕生日で、お休みでした。143周年を迎えました。とても歴史がありますね。

今日は、今年度最初の全校朝会です。

開進第一小学校の教育目標は、「ともに生きる」です。

「ともに生きる」とは、どんなことでしょうか。

自分以外の誰かと一緒に生きるということです。

ともに生きるためには、次の三つが大切です。

①まず、自分のよいところを知る、そして自分のよいところと同じように誰にでもよいところがあります。そのよいところをたくさん見付けてください。

②自分のクラス、学年だけでなく、小学校には1～6年生がいます。すでに6年生は1年生のお世話をしていますね。今日の対面式でも4年生が1年生のために校歌の歌詞の掲示を作ってプレゼントしてくれたり、5年生が花のアーチを持ってくれたりしました。また、これから始まる委員会、クラブ、たてわりなどでは、いろいろな学年の子と関わります。そういった自分とは違う学年の子たちとも仲よくし、思いやりをもってほしいです。

③そして、ともに生きることと反対なのがいじめ、差別、仲間外れなどです。相手を言葉や暴力で傷付け、人とは違う態度を見せたり、〇〇さんは仲間に入れなかったりするということは、ともに生きることにはなりません。校長先生はいつもはニコニコしていますが、こういうことが万が一起きたら、悲しいですし、絶対に許しません。担任の先生方もそうですよ。

625名の開進第一小学校の子供たち、そして、50名を超える先生方一年間、みんなでともに生きていきましょうね。